

ブルー・アイス (1992)

BLUE ICE

メディア 映画

ジャンル サスペンス ミステリー

製作国 イギリス

色彩 Color

時間 104分

初公開日 1993/03/06

公開情報 ギャガ・コミュニケーションズ

【解説】

元諜報部所属で、今はジャズ・バーを経営するハリー（ケイン）は、信号待ちをしている時に、米国大使の妻ステイシー（ヤング）と軽い接触事故を起こした。後日、オペラに出かけた二人はハリーの部屋で一夜を共にする。ステイシーから、あるトラブルの解決を頼まれたハリーは気楽に引き受けるが、その途中、仲間のオージーが殺される。だが本当の大きなトラブルは、その後に待ち受けていた……。当時、60歳のケインがアクションを見せる。ミステリアスな役にうってつけのヤングが好演。映像派マルケイは面目躍如的シーンも。舞台がイギリスなので、Vz63やCz75(2nd Ver.)など、アメリカ映画であまりお目にかかれない銃も魅力のひとつ。ケイメンは、いつもながら素敵なスコア。“ブルー・アイス”とは、それが落下し、人に当たる確率は万に一つ以下といわれる、航空機に付いた青い氷（多分に、トイレの廃水と思われる）のことだが、ハリーにとって生涯に一度巡り会えるか会えないかの危険な恋の直喩でもある。

【クレジット】

監督	ラッセル・マルケイ	Russell Mulcahy
製作	マーティン・ブレグマン	Martin Bregman
	マイケル・ケイン	Michael Caine
製作総指揮	ゲイリー・レヴィンソン	Gary Levinsohn
脚本	ロン・ハッチンソン	Ron Hutchinson
撮影	デニス・クロッサン	Denis Crossan
音楽	マイケル・ケイメン	Michael Kamen
出演	マイケル・ケイン	Michael Caine
	シヨン・ヤング	Sean Young
	ボブ・ホスキンス	Bob Hoskins
	イアン・ホルム	Ian Holm
	チャーリー・ワッツ	Charlie Watts
	ゴビー・ショート	